

## 個人質問

質問番号	氏名	質問事項	掲載頁
1	西村 弘樹 【分割方式】	1 市長の今期の総括と次期への思いや考えについて 2 本市の不登校の現状と今後の対策について (1) 本市の不登校の実態把握について (2) 不登校児童生徒の保護者支援策について (3) 各部署の横断的連携について (4) 不登校児童生徒への今後の支援策について	12
2	森 貴尉 【分割方式】	1 市長の次期へのお考えについて 2 安全安心な交通環境づくりについて	12
3	國枝 敏孝 【総括方式】	1 環境保全と活性化を両輪とした道の駅全体構想について	13
4	山崎 直規 【分割方式】	1 「サイバーセキュリティ対策」について 2 「ICT活用授業」について	13
5	藤原 浩美 【分割方式】	1 新型コロナウイルス感染症第7波の感染拡大とその対策について 2 滋賀県立病院の独立行政法人化について 3 旧統一協会と政治の関わりについて	14
6	渡邊 邦男 【一問一答方式】	1 地球市民の森・溢水対策工事について	14
7	石田 清造 【分割方式】	1 学校教育の推進について (1) 学力テストの結果について (2) 小学校高学年における教科担任制の推進について (3) 中学校給食について 2 河川美化の強化について 3 ホタルが飛び交う水辺環境の維持について 4 ほたるの森資料館の整備について 5 スポーツ施設の整備促進について	15
8	小牧 一美 【一問一答方式】	1 猛暑とコロナ禍における市内児童クラブへの支援について 2 生活することに困難を感じている人への支援 3 エアコン設置に対する補助制度の創設を 4 生活保護申請における扶養照会について 5 コミュニティFMの導入について	15
9	福井 寿美子 【総括方式】	1 乳幼児の保護者への防災教室の開催と防災情報の提供について	16
10	酒井 洋輔 【一問一答方式】	1 市庁舎周辺における浸水対策について (1) 防災拠点となる新庁舎周辺の浸水について (2) 災害発生時の対応など市民への周知について (3) 市庁舎周辺における河川氾濫について (4) 庁舎関係部局や他部局、また地域との連携について	16
11	筈井 昌彦 【一問一答方式】	1 集中豪雨などによる水害対策について (1) アンダーパス(地下道) 浸水の原因について (2) 過去の反省は生かされていたのか (3) 今後の改善策について 2 冠水事故防止について 3 大雨・豪雨時などの対策について (1) 危険箇所の対策について (2) 市内通学路の安全対策について	17
12	川本 航平 【分割方式】	1 市民協働のまちづくりについて (1) 中間支援組織の構築に向けた進捗状況は (2) 市民活動の担い手になり得る人材について、把握できているか (3) 所属の違う職員(課員)が、どのように連携しているか 2 市民協働の担い手になり得る人材へのアプローチについて (1) 広報分野において、機能的な役割分担ができているか	17



## 市長の今期の総括と次期への思いおよび 本市の不登校の現状等について

### 「市長の今期の総括と次期への思いや考え」 について

問 宮本市政3期目のこの機会に市長自らの総括と次期選挙への市長の考え方について伺う。

答 新環境センターの稼働や中学校給食の開始、また新庁舎の建設をはじめ数々の取組みの積み重ねにより、各事業について無事、着実に執り行う事ができたと考えます。四期目については、関係者の皆様に相談させていただいており熟慮を重ねているところです。

### 「本市の不登校の現状と 今後の対策」について

問 不登校の可能性のある児童生徒についての実態把握と早期発見への対策について伺う。

答 市内4中学校で精神健康度調査GHQを行い、今年度については不登校になる子どものサインの発見に優れている子どもの健康度調査QTA(キュータ)30を2学期から行い、実態把握に努めると共に学校への支援・指導につなげる予定です。

問 不登校児童生徒の保護者支援策について現状と今後の課題について

答 保護者と子どもを双方向につなぎ、状況が少しでも好転するよう支援を行っているところです。また、学級担任だけでなく、教育研究所や守山野洲少年センターなどの関係機関との面談を勧め、支援の状況に応じて、より適宜適切に連携を図っております。

問 不登校児童生徒への今後の支援策について

答 学校で行う支援とフリースクールで行う支援を共有し合い、お互いの方向性を確認したうえで、子どもと保護者の思いに寄り添った支援ができるよう努めてまいります。



にしむら ひろき  
新政会 西村 弘樹



## 市長の次期へのお考え等について

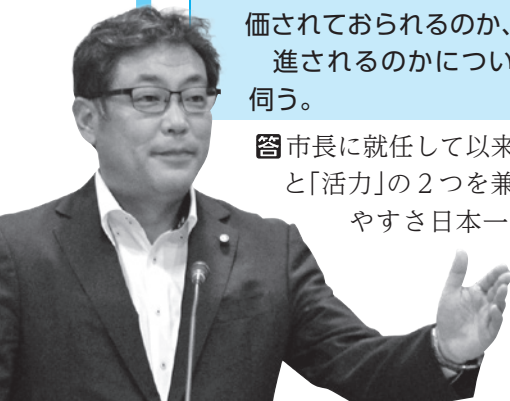
問 市長の市政運営やまちづくりの施策展開をみたと、昨年度策定された第5次総合計画で示された「豊かな田園都市」を目指すうえで、どこに焦点を持っていこうとされているのか、これまでの市政運営において、市長が目指す「住みやすさ日本一が実感できるまち守山」の実現に向けての11年の達成度と今3期目期3年半の総括をどのように評価されておられるのか、引き続き市長として邁進されるのかについて、次期へのお考えを伺う。

答 市長に就任して以来、一貫して「住みやすさ」と「活力」の2つを兼ね備えた「活力ある住みやすさ日本一が実感できるまち守山」の実現を目指し、市政の諸課題の解決に向けて、誠心誠意取り組み、市民福祉と市政の発展の向上に寄与してきま

した。今後は、「豊かな田園都市」に向けて進め、アフターコロナを見据えた市民福祉充実と市政の発展、新しい時代のDX・GXの推進や、きめ細やかな教育等の展開を図ります。四期目については、熟慮を重ねています。

問 平成24年に設置された「通学路交通安全対策本部」の必要性は感じており、本市でも担当所管が、教育委員会・道路河川課・危機管理課にまたがるため、交通施策を重要にとらえて独立した課として、幼少や小学生からの教育が重要だと考える。市民に対する交通安全意識の向上と自転車の安全利用を踏まえ、本市としてこのような取り組みについての考えを伺う。

答 令和7年度までの「第11次守山市交通安全計画」を策定し「高齢者および子どもの安全確保」「歩行者および自転車の安全確保と遵法意識の向上」等を重点的な取組として推進しています。大津市の交通安全条例には本年4月に施行されたところで効果や状況を注視します。



もり たかやす  
令和同志会 森 貴尉

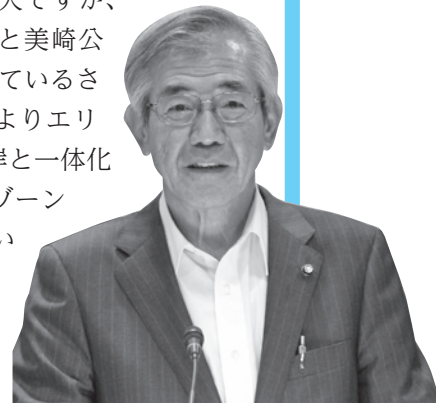
問

環境保全と活性化を両輪とした道の駅全体構想について



問 かねてより市北部の振興策として「道の駅」を核として、既存のなぎさ公園や美崎公園、また民間のマリオットホテルが立地する周辺を整備、開発する計画があり、その中心は自転車を対象とした「道の駅」ということであった。しかし、コロナ感染症拡大で一時中断していたが、今般、再度その計画が動き出すことになり、今回は環境保全などを含め、そのエリア一帯を囲むように、場合によってはバイパス道路の整備も含みながらの構想である。しかし、北部には既にショッピングモール、ゴルフ場、美術館など様々な民間施設が存在し、私は、市長の言う北部振興は民主導でということがうまく実現されていると評価している。そのため、何故、今、市が主導して、あのエリアの開発を行わなければならないのか理解しかねている。総合政策部長にその趣旨、目的を伺う。

答 言うまでもなく、北部湖岸の賑わい創出が主目的ではありますが、加えてあの地域の生態系の保全や眺望の確保等環境保全の視点、さらには地場農産物の地産地消や世代間交流、防災拠点等も考えながら多機能性を有するエリアとして整備したいと考えております。そうした機能を持つ「道の駅」を核として、できれば、県との調整が不可欠ですが、現在、湖岸の第2なぎさ公園と美崎公園・マリオットホテルを分断しているさざなみ街道をバイパス整備によりエリア全体の後方に付け替え、湖岸と一体化した一定規模の面積を有するゾーンとして魅力的な空間を創っていきたく考えています。



ネットワーク未来

くにえだ 国枝 としたか 敏孝

問

「サイバーセキュリティ対策」および「ICT活用授業」について



「サイバーセキュリティ対策」支援を

問 守山市内の中小企業が「サイバー攻撃」を受けても不思議ではなく、緊急な対策をとる必要がある。守山市の中小企業を守るためにもサイバーセキュリティ対策導入へのアナウンスと導入の推進を行ってほしいが見解を伺う。

答 本市は、「滋賀県サイバーテロ対策協議会」に参画したところであり、今後、庁内関係部署と連携する中、新たに滋賀県警サイバー犯罪対策課との連携したセミナーの開催や、市広報、商工会議所所報など、事業者の情報セキュリティ意識の向上に向け、効果的な啓発手法を研究してまいります。さらに、サイバーセキュリティ対策の導入の推進につきましても、今年度創設いたしました中小企業等デジタル化促進補助金の拡充や、国のIT導入補助金等の上乗せ支援等を検討する中、市独自支援策を適宜適切に実施し、「誰一人残さない、人にやさしいデジタル化」の実現に取り組んでまいりたいと考えております。

「ICT活用授業」の活用を

問 子どもたちがインターネットを正しく利用する能力を身に付けるための方法としてアプリの活用も有効だと考えるが見解を伺う。

答 本市では、低学年のうちから、積極的に情報機器に触れる実体験を通して、その効果的な使い方方を学ばせています。ある程度活用できるようになった中学年から、より現実的にインターネットの危険性や個人情報の重要性について、実感を伴った学びへとつなげております。また、正しい情報モラルに基づいてインターネットや情報機器を使いこなすには、継続的に様々な方法で啓発していく必要があることから、情報モラル育成アプリの効果等についても、調査研究してまいります。



やまさき 山崎 なおき 直規  
公明党



## 新型コロナウイルス第7波の感染拡大とその対策について

**問** 新型コロナ第7波が深刻である。政府の感染抑制の対策は不十分であり、医療、介護の現場では、職員、施設利用者の感染が相次ぎ、業務の負担が増えている。重症化リスクに関わらず検査を受けられる体制や検査キットの調達を市が責任を持つべき。

**答** 検査キット調達・確保を含む検査体制については県が責任を持って行うべきもの。

**問** 猛暑の中、冷房と換気の励行で福祉関係事業所・施設の経費負担は増えている。長引くコロナと深刻な物価高騰で市民の生活は苦しくなるばかりである。事業所・飲食店や市民への幅広い支援が必要である。

**答** 必要性は認識している。コロナ・物価高騰に伴う追加支援策を検討している。

**問** 県は県立病院の独立行政法人化を決めようとしている。特殊医療を担い県民の健康・命を守る県立病院は、県直営のまま経営を続けるべきである。県にどのような意見を挙げているのか。

**答** 独立行政法人化を安易に進めるべきではない。県民に県立病院の議論を広く発信し、意見を聴取すべき。今後、県において意見聴取の機会が設けられる。意見を述べていく。

**問** 多額の献金などの被害が続く旧統一協会。市内で行われた旧統一教会のイベントに市長がメッセージを送ったという報道があった。関連団体との関係はどうか。

**答** 旧統一教会のイベントと知らずにメッセージを送った。市と関連団体との関わりは一切ない。



日本共産党議員団 **藤原 浩美** (ふじわら ひろみ)



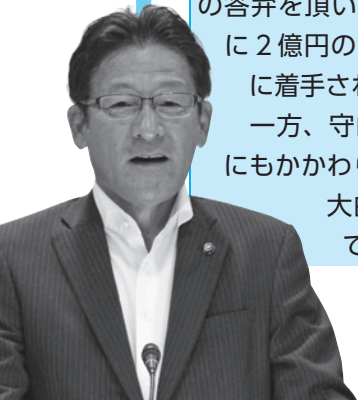
## 地球市民の森・<sup>いっすい</sup> 溢水対策工事について

**問** 昨年12月議会で令和3年8月14日の豪雨による水災害発生について質問をさせて頂いた。市長・都市経済部長よりは管理者として再発防止対策に万全を期すよう県に要望していく、又、町内排水等のインフラ整備についても地域自治会のご意見を聞かせて頂き市が責任を持って対応していくとの答弁を頂いている。そのような中、県では早期に2億円の予算を確保して頂き、溢水対策工事に着手されている状況である。

一方、守山市として、1年以上経過しているにもかかわらず溢水による被害にあわれた開発・大曲自治会への対応を早急に取り組んで頂きたいが見解を伺う。

**答** 本市といたしまして、地域の皆さま方が安心して生活できるよう、びわこ地球市民の森における適切な排水の実現に向け、引き続き滋賀県に要望してまいります。

また、本9月定例会議にて補正をお願いしております予算において、溢水による被害にあわれた開発・大曲自治会と協議する中、町内水路の土砂撤去等の工事を早急に着手させていただきます。



令和同志会 **渡邊 邦男** (わたなべ くに お)



## 問 「ホタルのまち守山」の環境整備について



問 街中でもホタルが飛び交う姿が見られることは、自然との共生を具現化したものであり、守山の誇りであると思う。ホタルが飛び交う水辺環境を維持していくためには、自然を大切にしながら、川づくり、まちづくりを進めていくことが求められる。どのように対応していこうとお考えなのか、所見を伺う。

答 開発の際には、ホタルの生息環境に配慮した護岸の整備や、河床、天端などコンクリートの使用を最小限に留めるなどの指導を行っています。本市の誇りであるホタルをしっかりと未来に繋いでいくため、市民の皆様とともに、より多くのホタルが飛び交う水辺環境づくりに取り組みます。

問 ほたるの森資料館は、建てられてから30年以上が経ち、傷みも目立ってきている。ホタルのまち守山を標榜する建物として、整備・改修が必要ではないかと考えるが、如何お考えか。

答 ほたるの森資料館につきましては、改修に向けた検討を行うべき時期が来ていることは、十分に認識しています。市の財政計画を踏まえ、庁舎整備後における適切な時期を、今後議会の皆様とも協議させていただき中、具体的に定めてまいります。

### 《その他の質問》

- 河川美化の強化について
- 学力テストの結果について
- 小学校高学年における教科担任制の推進について
- 中学校給食について
- スポーツ施設の整備促進について



無所属 いしだ せいぞう  
石田 清造

## 問 厚労省「扶養照会见直し」の内容を「保護のしおり」に反映を



問 夏休み中の児童クラブは酷暑とコロナ禍で二重の対策が求められた。電気代、物価高騰分の上乗せ補助が必要。PCR検査・抗原検査の定期的頻回検査が求められるがどうか。

答 物価高騰のコロナ対策は追加支援を検討している。陽性者発生の場合の保健所の調査を優先すべきと考える。

問 生活支援相談課の8月までの相談は延べ638件。ひきこもり、ヤングケアラー、ごみ屋敷など「生活の困窮」は「相談できない」苦しさ。居場所の確保や重層的支援体制の拡充が求められる。

答 重層的支援会議を活用し、圏域の専任自立支援相談員を配置し、伴走した寄り添った支援を行っている。

問 低所得の高齢者世帯を対象に、エアコンの購入及び設置に対して補助制度を設けたらどうか。

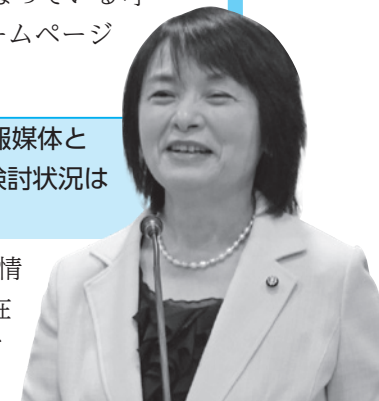
答 低所得高齢者世帯に対する一定の支援は行っている。その考えはない。

問 厚労省が生活保護申請における扶養照会の運用に関し「一定事情がある場合は扶養照会を行わなくてもよい」旨を通知した。「保護のしおり」の改善を。

答 「しおり」の表現が相談の妨げになっている可能性を鑑み、表現を修正する。ホームページに「しおり」を掲載する。

問 災害時の緊急情報、通常市政情報媒体としてコミュニティFMの導入を。検討状況はどうか。

答 「コミュニティFM」開局・運営は情報発信の「熱い気持ち」と「人」の存在が必要不可欠。開局には高いハードルがある。



日本共産党議員団 こまき かずみ  
小牧 一美



問

乳幼児の保護者への防災教室の開催と  
防災情報の提供について

問 近年、豪雨や線状降水帯などによる増水など災害への備えや避難等の啓発のために高齢者サロンで毎年、防災教室を開催している。8月に富山県高岡市の2歳児が豪雨の中、行方不明となり隣市の沖合で発見された事件を聞き乳幼児を抱えての避難、災害に対する危機管理や備蓄など子育て世代の孤育や地域との繋がりが希薄化などの課題があるだけに「防災教室」を開催し災害への備えや地域との意見交換につなげていくことが大切ではないかと考えるが見解を伺う。

答 防災情報の提供は世代に関わらず重要と考えており、自主防災教室や講演、実技指導等の出前講座を自治会や各種団体の要請に応じ実施しています。乳幼児の保護者への情報提供については、今後、民間企業との連携により「あかちゃんの防災」に係る情報提供をいただくことになっており、こうした情報も活用する中、子育て世代の保護者を対象に防災をテーマとした意見交換会などの交流の場を設けていきたいと考えています。今後も「ほっとステーション」や自治会の「子育てサロン」、母子健康手帳アプリ「子育てタウン」、学区広報紙を活用し防災情報の提供などにも取り組んでいきます。



ネットワーク未来 福井 すみこ 寿美子



問

市役所周辺の豪雨時の水害について問う

問 災害等発生時に市民から市への連絡先など、周知を図れているのか伺う。

問 先の市役所周辺の冠水は庁舎周辺の河川氾濫が原因と考えるが見解を伺う。

答 災害発生時における市民の皆様から市への連絡先は令和3年3月に全戸配布を行った「守山市防災マップ」において情報伝達経路や避難方法とあわせて、緊急時の連絡先も記載しています。

答 7月19日の豪雨に関する冠水は近隣河川の氾濫によるものと考えます。抜本的な解決のためには流下能力を向上させるための大規模な河川改修工事となり、現状は困難です。しかし、現在進捗している守山栗東雨水幹線事業の完成により治水効果は大いに向上すると考えています。

問 「守山市防災マップ」は配布するだけでなく活用されて意味があると思うが周知出来ているのか。

問 幼稚園、保育園また、通学路に隣接する河川の溢水対策について伺う。

答 防災マップは見て頂いてはじめて効果があるという認識はありますが、現状は十分に周知出来ていない現状です。今後、様々な機会を通して周知を図り、市民の皆様一人ひとりの防災意識の向上に寄与してまいります。

答 基準に基づき転落防止策を設置しているが、基準に満たない河川でも大雨等で増水し、危険と思われる箇所には必要に応じて視線誘導標等の設置を引き続き行います。



翔政会 酒井 ようすけ 洋輔

## 問 集中豪雨などによる水害対策について



**問** 7月19日にJR安土駅近くの地下道で豪雨による冠水で高齢の方が亡くなりました。浮気のガード下、アンダーパス(地下道)浸水の原因と4年前にも質問をしたが過去の反省は生かされていたのか、今後の改善策について伺う。

**答** 浮気のガード下の冠水の原因は金森川への排水機能は確保されていたが増水により自然流下での排水処理が追いつかず道路冠水に至った。今日まで河川の浚渫や護岸の修復は市内全域で実施し河川の流下能力の向上に努めてきた。又、降雨時の事前対策として樋門操作や野洲川の頭首工の閉鎖に努めている。守山栗東雨水幹線の築造工事は早期完成に向け要望している。

**問** 市民の生命を守るのが第一です。今回のように車が浸水した時、普通乗用車で約30cmの浸水で走行困難になる。これ以上に子どもや高齢者の歩行は困難になる。冠水事故を防止するための冠水警報装置などの設置は不可欠と考えるが如何か。

**答** 浮気のガード下は回転灯の設置など県に要望する。市が管理する地下道は注意喚起看板及び水深表示を実施する。建設中の大門野尻線はポンプ設備による強制排水や冠水警報装置の設置を予定している。

**問** 市内危険箇所の対策について。

**答** 増水で道路と河川の境界が分からなくなる危険箇所は必要に応じて視線誘導標の設置などの安全対策を実施する。

**問** 市内通学路の安全対策について

**答** 地域の河川等の危険箇所も含めて豪雨時の登下校の安全体制の見直しをする。



浮気ガード下の冠水状況(7月19日)



新政会

はずい 筈井

まさひこ 昌彦

## 問 市民協働のまちづくりについて



**問** 市民協働のまちづくりにおいて、大切になるのは行政と市民との間で市民活動をサポートする「中間支援組織」の存在である。もちろん組織だけでなく、担い手となる人材の確保・育成も大切で、また、市役所内で領域を越えて連携することも重要である。そこで、①中間支援組織の構築に向けた進捗状況、②市民活動の担い手になる得る人材について把握できているか、③所属の違う市職員が連携する手続きを簡素化できないか見解を伺う。

**答** ①先進事例や専門家からの情報収集を中心に進めています。守山市に合った人材または団体を発掘することが何より重要であることから、慎重に取り組んでいきたいと考えています。

②今年度から、市民活動拠点施設間での情報交換を強化しています。また、市民参画事業の際のアンケートで今後の事業等への参加を希望される方々は、担い手になり得る貴重な人材と考えています。今後、例えば新たな中間支援組織に自主的にかかわっていただく方々による「サポーターズクラブ」のような組織についても検討していきたいです。

③これまで、打合せ等の度に所属長への書面依頼をしていましたが、これを簡素化し、年度初めを除き書面依頼は省略することにします。

### 「地域経営」改革のための市民協働

市民活動の担い手を増やし・支援することが大切



#### 質問項目

- 中間支援組織
- 人材の確保・育成
- 行政内部の連携

目指すのは、主体となる市民が登場・活躍するしくみ



無所属

かわもと 川本

こうへい 航平

# 審 議 結 果 一 覧

会派…①新政会 ②翔政会 ③ネットワーク未来 ④令和同志会 ⑤日本共産党議員団 ⑥公明党 ⑦無所属議員

議案番号	件 名	議決結果	会派																				
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦														
			新野富美夫	筈井 昌彦	田中 尚仁	今江 恒夫	西村 弘樹	赤淵 義譽	小西 孝司	酒井 洋輔	藤木 重則	森重 美子	福井寿美子	國枝 敏孝	森 貴尉	渡邊 邦男	高田 正司	小牧 一美	藤原 浩美	山崎 直規	川本 航平	石田 清造	
認定第1号	令和3年度守山市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
認定第2号	令和3年度守山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
認定第3号	令和3年度守山市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	令和3年度守山市育英奨学事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	令和3年度守山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
認定第6号	令和3年度守山市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
認定第7号	令和3年度守山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第8号	令和3年度守山市水道事業会計決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第9号	令和3年度守山市下水道事業会計決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第10号	令和3年度守山市病院事業会計決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第48号	令和4年度守山市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議第49号	契約の変更につき議決を求めることについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第50号	契約の締結につき議決を求めることについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第51号	令和4年度守山市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第52号	令和4年度守山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第53号	令和4年度守山市病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第54号	令和4年度守山市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第55号	守山市の議会議員および長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第56号	守山市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第57号	守山市使用料および手数料条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第58号	守山市福祉医療費助成条例および守山市老人福祉医療費助成条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第59号	令和4年度守山市一般会計補正予算(第7号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第60号	令和4年度守山市一般会計補正予算(第8号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議第61号	守山市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案異議なし	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書7号	県立総合病院等の経営形態の在り方について十分な議論を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書8号	「旧統一協会」と政治家との関係を徹底究明することを求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	
意見書9号	子どもの医療費助成を国の責任で拡充することを求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	—	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	

○…賛成 ×…反対 —…議長は採決に加わっていません。



## 議会活動報告(7月～9月)

7月 8日	市議会だより編集委員会	9月12日	議会運営委員会
7月19日	第3回臨時会議	9月14日	本会議
8月 8日	議会運営委員会	9月15日	本会議
8月10日	第4回臨時会議	9月16日	総務常任委員会・協議会
	総務常任委員会(休憩中)	9月20日	文教福祉常任委員会・協議会
	文教福祉常任委員会・協議会(休憩中)	9月21日	環境生活都市経済常任委員会・協議会
	環境生活都市経済常任委員会・協議会(休憩中)	9月22日	決算特別委員会
	総務常任委員会協議会	9月26日	決算特別委員会
	環境生活都市経済常任委員会協議会	9月27日	議会運営委員会
8月26日	議会運営委員会	9月29日	議会運営委員会
8月29日	公共施設調査特別委員会		本会議(最終日)
8月30日	子育て支援対策特別委員会		総務常任委員会(休憩中)
8月31日	議会改革・広報広聴特別委員会		文教福祉常任委員会(休憩中)
9月 2日	本会議(初日)		環境生活都市経済常任委員会(休憩中)
	全員協議会	全員協議会	
	市議会だより編集委員会	市議会だより編集委員会	

## 次回定例会会議等の開催予定

11月21日(月)	公共施設調査特別委員会	12月 8日(木)	本会議
22日(火)	子育て支援対策特別委員会	9日(金)	総務常任委員会
24日(木)	議会改革・広報広聴特別委員会	12日(月)	文教福祉常任委員会
25日(金)	本会議(初日)	13日(火)	環境生活都市経済常任委員会
12月 7日(水)	本会議	15日(木)	本会議(最終日)

## ◆◆ 新庁舎整備工事の現場を視察 ◆◆

6月3日および9月2日に、新庁舎整備工事の進捗状況を工事業者より説明を受け、工事現場の視察を行いました。

現在、基礎工事は完了し、鉄骨建方工事(地震に強い建物の骨組みの形成)が順調に進められています。今後は、順次、外装・内装工事に着手され、令和5年9月の暫定供用に向けて、庁内システムの整備や備品の導入等が進められます。



6月3日(基礎工事)



9月2日(鉄骨建方工事)



## まちのトピックス

### 実りの秋 玉津小5年生が稲刈り体験！



玉津小学校の5年生の児童が、近所の学習田で、稲刈りを行いました。

児童たちは、地域の方から作業の指示を受け、みんなで協力し合いながら手際よく、鎌を使って稲を刈り取ることができました。

昔ながらの米作り体験を通して、毎日食べている“お米”を育てる農家さんの苦勞も感じることができ、感謝の気持ちとともに、ご飯がより一層、美味しく感じたことでしょう。

### 市議会の傍聴のご案内とインターネット中継

日程は変更になる場合もあります。時間は9時30分からです。お問い合わせは議会事務局へ。TEL 077-582-1151

守山市議会中継

検索

⇒ 守山市議会YouTube中継ページへ

インターネットアクセス数

(7月1日～9月30日)

2,373件

アプリで見よう!!

もりやま市議会だよりがアプリで閲覧できます



App Store



Google play



マチイロ登録者  
1,700人突破!!!

◀「マチイロ」  
アプリをインストール



◀「Sidebooks」  
アプリをインストールし、  
「ちいき本棚」を選択



※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。  
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市議会は責任を負いません。

### 編集後記

市民の皆さんから納めていただいた税金の使い方が適正だったのかを審議する決算委員会審査が終わりました。皆さんにとって今の守山市はどんなまちですか？お近くの議員にご意見をお寄せください。今年も大きな台風や豪雨で各地に被害が出ています。毎年のように異常気象による自然災害が日本でも世界でも多発しています。自然界が人類に警鐘を鳴らしていると受け止めなくては。夏から秋へと移りゆく季節を楽しむことに感謝しています。  
(市議会だより編集委員)



- 用紙：適切に管理された森林の木材を利用したFSC®認証用紙
- インキ：環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷

